

森川先生のお言葉

24日(日)決勝、決勝にはシングル・クォドルプルの2種目が出場。結果は共に第2位、準優勝でした。応援ありがとうございました。・・・にしても2種目準優勝、過去にあるでしょうか？

鹿屋のホテルを出る前、私は選手たちにこう言いました。「泣いても喚いても3年生はこれが最後。もう関西TEAMとして、そしてこのクルーで戦うことは後にも先にもない。うちのチームタイトルは『まだ見ぬ世界へ、勇気を持って飛び込もう』や。成長とは何や？そのまだ見ぬ世界へ行って、その世界を見ることや。だから思いきり飛び込むでえ！思いきり楽しむでえ！」

そして、いよいよ決勝前、彼らに言ったことは「ありがとう。おめえら、新チームが始まった時はいろいろとやらかしてくれてデタラメなチームやったけど、ええチームになったなあ。よくぞここまで成長したわあ！35年以上ボート部の監督してきたけど、私にとって生涯忘れられんチームになったわあ！ありがとう。」レース直前に「ありがとう」とは？！何であんな言葉を発したのだろうか？？結果は2位準優勝でしたが、思いきり『飛び込んだ』結果。Good Loser (良き敗者)として称えてやって下さい。

表彰式後、会場の輝北町を出たのが16時半。そして一路熊本の菊池温泉へ。(到着が夜20時) どうしても選手たちのクルー解散会&3年生慰労会をしてやりたかったのです。温泉旅館で大ご馳走してやりました。(COX岡本はダイエット解禁!) きっと温泉と食事を満喫してくれたはずです。(詳しくは掲示板参照)

ついに全走行距離約1700km(岡山⇄鹿屋 / 宿舎⇄会場 他)の旅が終わりました。はっきり言って今夏の北海道tourよりキツかったかもしれません。(今年の栃木tourもハードでした) 今から思えば・・・?!

9月25日(月)、熊本・菊池温泉の旅館を出たのが8時半。9時半頃、九州道植木ICに入って一路岡山へ。岡山ICを出たのが夕方17時半頃。約8時間の運転でした。道草をしていたのか？そうではありません。マイクロバスには選手だけでなくオール・エルゴ他を積んでいるのでだいたい80~90km走行です。途中、休憩や給油でSA・PAに立ち寄ったのは3回だけ。(古賀SA・下松SA・広島島のPA?) まさに鬼の運転。かなり疲れました。肩凝り・腰痛、激しいです。もう一人運転手がいれば・・・。

もちろん私は運転中、飲まず食わずです。(珈琲飲んでるやないかあ?) 選手たちは好きなものを食べて、好きな時間に爆睡、起きたと思えばおしゃべり、バックミラー越しに見るうちの連中がどれほど羨ましかったか?! こいつら、エエのおお〜! まっ、3年生にとって遠征がこれで終わりだからあまりゴチャゴチャ言いませんでした。

運転中、一人でいろんな事を考えていました。何で2種目準優勝だったのか?やはりインハイ勝つと国体は勝てないのか?インハイ後、選手たちが中々二つ目のアイスクリームを欲しがらなかったのは私の責任や! 次のチームはどうしようか?どんなクルーを作ろう

か？勝てるのか？そう、俺には『引退』はないのか？いつまでボート部の顧問を続けるのか？と悶々としながら運転していました。また、走行中、某3年生と入試の面接練習&対策をしながら運転していました。(彼は今日が入試。これで結構目が覚めました！)

そして、旭川・学校で片付けをして、保護者の待つ第2駐車場に着いたのが19時頃だったと思います。沢山の保護者・部員が待ってくれたようですが、すぐに帰宅しました。愛想なしで申し訳ありませんでした。どうしても早く帰宅したい理由が……。うちの愛猫ルーちゃん(21歳)が危篤状態だったのでどうしても早く帰りたいからです。ルーちゃんが私を待っていると思ったからです。(今日も点滴だけで頑張ってます)

これで『かごしま漕査網 9人の刑事』は終わります。皆様、応援ありがとうございました。

森川先生のこぼれ話

週日の会期前国体において、うちの部員たちは誰一人として長渕T-shirt「ひまわり」を着用している者がいませんでした。(私も着てませんが…) 何でや？鹿児島県の高校の先生から「関西高校の選手は、今回、長渕シャツは着てないんですか？鹿児島県民として注目してたのに?!」と言われました。そうなんです。実は、今年は鹿児島国体ということであのシャツを復刻させたのです。ちょっと残念。ん…ひょっとして部員たちは長渕剛を知らないのだろうか？





『特別国体も無事に終わりました、感謝の気持ちでいっぱいと同時にボート部ロスになっている田川母です。』と安仁神社御礼参りされたそうです。



福田 gallery



ダイエット解禁後は旨かろう

完

《 あ と が き 》

一年が終わりました。今年は全国大会の他に、先生の退職?還暦祝いやジュニアの第三次合宿までの参加も有り盛りだくさんでした。それでもアッという間に過ぎ去って行きました。北海道から鹿児島まで走り回った鬼火弾号。保護者も大変だあとと言いつつも笑顔で観光を楽しんでました。時が経つにつれて近場の会場より無理して応援に駆け付けた遠くの会場の方が思い出がいっぱいだし、連れて行ってくれた子供達への感謝も募って行きます。「あの時、勝ってくれたおかげで絶対行けない場所へ行けたし、出会える筈もない人達と知り合う事が出来た。」保護者同士の絆も強い物となったでしょう。本当に第二の青春だったと思います。

子供達はこれから社会人として大学生として新たな扉を開くんですね。まだまだ心配も苦勞も掛けてくれますが、頑張って頑張って歩いて行って欲しいですね。大学でボートを続けると・・・保護者の青春も続きます。楽しんで戸田詣でして下さい。大学での活躍も楽しみにしています。

最後に森川先生ン家の福猫ルーちゃん(21歳)に国体出発前にやっと会う事が出来ました。点滴に通いながらもちゃんと二階のトイレまで自分の足で上がっていると奥様が話してくれました。ボート部に勝利を運んでくれた猫です。福を招き続けてくれたルーちゃん有難う!!



10月11日(水) 午後13時、我が家の愛猫、森川トルシエ(通称ルーちゃん)が 21歳5ヶ月の天寿を全うしました。

写真は2017 朝日レガッタ優勝で頂いたお花とミーアちゃん(「森川ミーア」(通称ミヤジン)。時々「なおちゃん」とも呼んでます。) お花が大好きな子で花びらを食べてはケロケロするそうです。猫は時々毛玉を吐き出します。身体を清潔に保つためにいつもペロペロ舐めていると自然と毛を飲み込みますから出さなくてははいけません。・・・吐く場所は色々で困りますけどね。

福猫業継いでくれますように!!